

## 7) 福祉栄養（高齢・障がい）分野

### 福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS21-102~103）

科目名	身体活動基準の理解と活用	単位数	講義 2 単位
<b>【目標】</b> 健康づくりのための身体活動基準・指針を理解し活用できる。 <b>【講義内容】</b> 【講義内容】健康・スポーツ栄養（KS21）に準じる。			

### 福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS23-101~111）

科目名	病態栄養	単位数	講義 6 単位
<b>【目標】</b> 疾患と病態栄養、栄養・食事療法について理解し、効果的な栄養の指導を行うことができる。 <b>【講義内容】</b> 臨床栄養（R23）に準じる。			

### 福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS23-112）

科目名	食物アレルギー	単位数	講義 1 単位
<b>【目標】</b> 食物アレルギーの病院におけるガイドラインを周知し、常食・治療食におけるアレルギー代替食を提供するスキルを習得し実践できる。また、食物アレルギーに対する栄養指導を適切に行うことができる。 <b>【講義内容】</b> 臨床栄養（R23）に準じる。			

### 福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS23-118、FS23-218）

科目名	摂食・嚥下機能	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<b>【目標】</b> 摂食・嚥下機能の未発達と変化、原因疾患による機能の特徴、口腔内ケアの必要性、摂食・嚥下障害者への食事支援方法について理解し、多職種と連携し一人ひとりに適した栄養の指導を実践できる。 <b>【講義内容】</b> ・摂食・嚥下機能のメカニズム ・加齢、認知症、障害等に伴う、摂食・嚥下機能の未発達や変化 ・口腔ケアと食事の支援方法 <b>【演習】</b> 摂食・嚥下機能を理解した上での口腔ケアと食事支援の技術			

### 福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS23-119）

科目名	認知症	単位数	講義 1 単位
<b>【目標】</b> 認知症の病態と特徴を理解し、多職種と連携し一人ひとりに適した栄養の指導を実践できる。 <b>【講義内容】</b> ・認知症の発生要因と病態について ・認知症ケアにおける視点 ・食事支援の考え方、方法			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS23-120）

科目名	褥瘡	単位数	講義 1 単位
<p><b>【目標】</b> 褥瘡の発生要因と病態を理解し、褥瘡の予防、治療に向けた環境、栄養管理を理解する。褥瘡の予防、治療ガイドラインに基づき、多職種と連携し一人ひとりに適した栄養の指導を実践できる。</p> <p><b>【講義内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・褥瘡の発生要因と病態</li> <li>・褥瘡予防、治療ガイドライン</li> <li>・褥瘡予防、治療に向けた環境対応への知識</li> <li>・褥瘡予防、治療に向けた栄養管理</li> </ul>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS23-121）

科目名	COPD とサルコペニア	単位数	講義 2 単位
<p><b>【目標】</b> COPD とサルコペニアの発生要因と病態、治療に向けた環境、栄養管理を理解し、多職種と連携し一人ひとりに適した栄養の指導を実践できる。</p> <p><b>【講義内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・COPD とサルコペニアの発生要因と病態</li> <li>・COPD とサルコペニアの予防、治療に向けた環境対応への知識</li> <li>・COPD とサルコペニアの予防、治療に向けた栄養管理</li> </ul>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS23-122）

科目名	高齢期の栄養状態	単位数	講義 3 単位
<p><b>【目標】</b> 高齢期の栄養状態の特徴を理解し栄養マネジメントに繋げることができる。</p> <p><b>【講義内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低栄養</li> <li>・水分</li> <li>・食行動と心理</li> </ul>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS30-101）

科目名	療養食	単位数	講義 1 単位
<p><b>【目標】</b> 療養食の種類と特徴、療養食加算申請と療養食提供の手順を理解し、多職種と連携し一人ひとりに適した栄養の指導を実践できる。</p> <p><b>【講義内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・療養食の種類と特徴</li> <li>・療養食加算申請と提供の手順</li> <li>・療養食の評価</li> </ul>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS30-102）

科目名	障がい特性	単位数	講義 1 単位
<p><b>【目標】</b> 身体障がい、知的障がい、精神障がい、難病などの特性を理解し、多職種と連携し一人ひとりに適した栄養の指導を実践できる。</p>			

**【講義内容】**

- ・ 障がいの特性と食べる機能・消化機能
- ・ 食事の介助・食事支援の方法

## 福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS35-102）

科目名	食材料管理	単位数	講義 2 単位
<b>【目標】</b> 給食管理施設の食材管理についてのノウハウを学び、実践できる。 <b>【講義内容】</b> 給食管理（K35）に準じる。			

## 福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS 37-101）

科目名	衛生管理	単位数	講義 2 単位
<b>【目標】</b> 給食運営施設における衛生管理基準を理解し、発生する食品衛生危害に対する迅速な対応を習得し、実践できる。 <b>【講義内容】</b> 給食管理（K37）に準じる。			

## 福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS44-101）

科目名	栄養診断	単位数	講義 1 単位
<b>【目標】</b> 栄養アセスメントで得られたデータを用いて、栄養処方、栄養介入によって解決あるいは改善を図ることができる栄養問題を総合的に判断し、標準化された栄養診断用語を用いて記録することができる。 <b>【講義内容】</b> 臨床栄養（R44）に準じる。			

## 福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS45-108、FS45-208）

科目名	非経口栄養補給法	単位数	講義 2 単位 演習 1 単位
<b>【目標】</b> 胃瘻、経腸、経静脈等の栄養補給法を理解した上で、病態、対象者の生活に応じた栄養補給法について提案でき、多職種と連携し、病態、症状、生活に応じた「栄養の指導」ができる。 <b>【講義内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 胃瘻、経腸、経静脈等の栄養補給法</li> <li>・ 経腸栄養剤や補助剤の種類と内容</li> <li>・ 静脈栄養の種類と内容</li> <li>・ 栄養補給法の選択と評価</li> </ul> <b>【演習】</b> 事例に基づき、利用者の病態、身体機能、生活を理解した上での栄養補給法提案に向けた検討、討議			

## 福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS46-104、FS46-204）

科目名	栄養ケアプランの作成	単位数	講義 3 単位 演習 4 単位
<b>【目標】</b> ①介護保険施設や障害者（児）施設の利用者、および在宅の要支援・要介護高齢者や障害者（児）に必要とされる栄養ケアプランを理解できる。			

②施設ケアプランと一体的に提供できる栄養ケアプランを理解し、利用者の状況に応じた適切な栄養ケアプランを作成、実践、評価することができる。

**【講義内容】**

- ・ 介護保険施設・障害者（児）施設における栄養ケアプラン
- ・ ICFに基づいた24時間シート
- ・ 施設ケアプランに基づいた栄養ケアプランの作成
- ・ 栄養ケアプランの評価

**【演習】**

事例に基づき栄養ケアプランの作成、ロールプレイ、討議

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS46-105、FS46-205）

科目名	食事指導技術	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p><b>【目標】</b> 地域で生活する高齢者・障がい者のニーズに応じた実用的な「栄養の指導」ができる。</p> <p><b>【講義内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在宅ケアにおける、食事・栄養に関するニーズの把握</li> <li>・ 対象者の状況を判断し、実用的な調理、食事指導の進め方の検討</li> </ul> <p><b>【演習】</b> 地域で生活する高齢者・障がい者等の在宅療養者のニーズに応じた献立・調理、食事支援の方法等の実践と討議</p>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS46-113、FS46-213）

科目名	対人関係スキル	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p><b>【目標】</b> 対人関係のスキルを学ぶことにより、多職種と協働して、より良いケアプランを作成、実践できる。</p> <p><b>【講義内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢、障がい児（者）のコミュニケーションの特徴</li> <li>・ 相手の気持ちを理解するには</li> </ul> <p><b>【演習】</b> 相手の気持ちを理解する</p>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS47-103、FS47-203）

科目名	栄養指導（集団）	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p><b>【目標】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①同じ疾患を持った集団に対しての指導内容を計画・立案し、スムーズな運営ができる。</li> <li>②指導・教室のグループダイナミクスの効果発揮ができる運営が行なえる。</li> <li>③会話をとおして対象者の心理をつかむことができ、対象者の心理ステージに合わせた指導技法を駆使することができる。</li> </ol> <p><b>【講義内容】【演習】</b> 臨床栄養（R47）に準じる。</p>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS412-101、FS412-201）

科目名	医療連携	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p><b>【目標】</b> 医療福祉現場は、急性期病院、療養型病院、介護施設、グループホームなど施設の機能分化が進んでいて、長期的な支援が必要となる高齢者においては、複数の医療機関での治療が必要となるケースが多くみられる。栄養管理に関する情報は、患者治療や療養において重要である。</p>			

地域医療連携の意義と実践にあたり必要な知識とスキルを習得し、医療連携を推進することができる。

【講義内容】【演習】臨床栄養（R412）に準じる。

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS412-103）

科目名	地域連携②	単位数	講義 1 単位
<p>【目標】</p> <p>①地域の栄養ケア・ステーションシステムの現状把握と、活動概要を知る。</p> <p>②地域の保健医療計画の理解し、地域の在宅医療・介護等の機能を知る。</p> <p>③訪問栄養食事指導の流れについて知る。</p> <p>【講義内容】公衆栄養（P412）に準じる。</p>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS412-105、FS412-205）

科目名	関係機関・地域との連携	単位数	講義 1 単位 演習 1 単位
<p>【目標】</p> <p>①都道府県・市町村における栄養施策、および福祉（介護、介護予防、障害等）の課題を把握できる。</p> <p>②地域関係機関と連携し、課題解決に向け、地域の高齢者、障害者に応じた栄養マネジメント、ライフステージにおける食育等を実践できる。</p> <p>③福祉施設に勤務する職員として地域貢献に取り組むことができる。</p> <p>【講義内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都道府県・市町村における、健康日本 21（第 2 次）、第 2 次食育推進基本計画等の栄養施策</li> <li>・ 都道府県・市町村・地域における福祉の課題</li> <li>・ 課題解決に向けた、地域関係機関との連携（介護予防、地域医療連携、地域における食事支援の取組み等）</li> <li>・ 退所時の栄養サマリーの作成</li> </ul> <p>【演習】</p> <p>地域関係機関の連携による、課題解決に向けた取組みを討議</p>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS 50-101）

科目名	医療安全管理	単位数	講義 1 単位
<p>【目標】</p> <p>①食中毒事故・異物混入・誤配膳など様々な事故が起こる可能性を理解し事故防止のためのリスク把握と対策を知る。</p> <p>②事故が発生した場合の緊急時対応マニュアル等の整備に必要な知識を習得する。</p> <p>③院内感染による対象者への影響や医療従事者としての感染症予防のための業務上の注意点を知る。</p> <p>④日常業務の中でリスク管理ができ、安全に配慮して院内体制の構築を図ることができる。</p> <p>【講義内容】臨床栄養（R50）に準じる。</p>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS 50-102）

科目名	感染症対策	単位数	講義 1 単位
<p>【目標】</p> <p>感染症を理解し、給食管理施設における体制作りと役割を学び、感染対策マニュアルへの迅速な対応ができる。</p> <p>【講義内容】給食管理（K50）に準じる。</p>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS61-101）

科目名	災害時対応	単位数	講義 1 単位
<p><b>【目標】</b>                      ①災害時防災マニュアルに基づいて、発生時における緊急行動計画や、非常時における対応が説明できる。                      ②非常食に関する備えや運用について説明できる。                      ③非常食の常備ができ、それらを随時活用する体制が構築できる。</p> <p><b>【講義内容】</b> 臨床栄養（R61）に準じる。</p>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS61-102）

科目名	健康危機管理	単位数	講義 3 単位
<p><b>【目標】</b>                      地域の特性に応じたネットワークの構築や支援体制づくりの課題について検討し、問題解決に関わる判断能力や意思決定能力の向上をねらう。                      ①災害、食中毒、感染症、飲料水汚染等の飲食に関する健康危機管理に対して、発生の未然防止、発生時に備えた準備、発生時における対応、被害回復の対応等について、関係機関と連携し支援体制が整備できる。                      ②地域防災計画に栄養・食生活支援の具体的な内容を位置づけることができる。</p> <p><b>【講義内容】</b> 公衆栄養（P61）に準じる。</p>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS71-101）

科目名	調査研究	単位数	講義 1 単位
<p><b>【目標】</b>                      調査研究の手法を学ぶことによって、業務の評価を明確にし、業務の質の向上を行うとともに、結果を研究発表や論文にまとめることができる。</p> <p><b>【講義内容】</b> 健康・スポーツ栄養（KS71）に準じる。</p>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS72-101）

科目名	指導力の養成	単位数	講義 1 単位
<p><b>【目標】</b>                      実習生へ日常業務についての実務や書類の整え方についての指導方法を計画し、適切な指導を行うことができる。また、後進に適切な指導・助言するための知識と技術を習得し、実施することができる。</p> <p><b>【講義内容】</b> 臨床栄養（R72）に準じる。</p>			

福祉栄養（高齢・障がい）（項目番号：FS80-103）

科目名	福祉関連法規・制度の理解	単位数	講義 3 単位
<p><b>【目標】</b>                      ①社会情勢の変化、根拠となる法律、社会保障制度の成り立ち等を学び、福祉の基本理念、福祉行政における福祉施設の役割を理解できる。                      ②施設の目的、役割、業務内容を再確認し、制度等のこれからの動向を踏まえた業務の見直しができる。                      ③福祉施設に勤務する職員として、広い視野を培うことで業務に反映することができる。</p> <p><b>【講義内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会保障制度の変遷と改革の方向性</li> <li>・ 介護保険制度（施設サービス、居宅サービス、介護予防等）</li> <li>・ 障害者総合支援法、障害福祉サービス等の体系</li> </ul>			